

2023年11月10日  
株式会社せせらぎ出版 岩本恵三  
kei@seseragi-s.com  
090-7762-0021

## 小さな出版社の始め方と続け方

### 一 出版事業を継続することの大切さについて

#### (1) 出版前夜

#### (2) 2008年／自著『木と木材がわかる本』（日本実業出版社）を発行

#### (3) 2010年／『いい家づくりの教科書』（主婦の友社）を出版サポート

- 日本実業出版社と主婦の友社からの出版5点をサポート
- アプローチした出版社はほかに、  
サンマーク出版、大和書房、ダイヤモンド社、あさ出版、ポプラ社など多数

#### (4) 2009年／『だから分かった、いい家づくり』（日本建築出版社）の編集請負

#### (5) 2016年／初の自社出版となる『走れ！児童相談所』（アイエス・エヌ）を発行

- トーハン、日版、地方・小出版流通センター、星雲社、トランスビュー
- 取次会社取引口座を設けることができず、メディアアイランドから発売

#### (6) 2017年／初の自社流通『がん患者の家族を救う55のQ&A』（アイエス・エヌ）

- 取次会社はJRC

#### (7) 2022年／株式会社せせらぎ出版の代表取締役役に就任

2023年／アイエス・エヌをせせらぎ出版に吸収合併

#### (8) 小さな出版社の続け方

- 共同出版事業
- コミュニティ・パブリッシング

## 2023年出版フェスタ セミナー2 レジメ

2023年11月10日

元・(有)せせらぎ出版、現・(有)共同編集社 代表取締役 山崎亮一

### 座談会「小さな出版社の始め方と続け方」

山崎亮一 (やまざき・りょういち)

1942年、大阪生まれ。極東書店、ナンバー出版勤務をへて1976年独立(34歳)。1983年、せせらぎ出版設立(取次=地方小、大阪屋、柳原書店)、2000年、有限会社として法人化。同年、トーハンと、2007年日販と口座開設。その後、アマゾンと直接取引開始。

2022年、「(有)せせらぎ出版」を「(有)共同編集社」に社名変更、住所を枚方市の自宅に変更。同時に「(株)せせらぎ出版」を設立し出版事業を譲渡(代表取締役・岩本恵三氏)。

#### 小さな出版社の始め方

##### ① 出版理念

世界に一つだけの個性的な出版社をめざす。

##### ② 「絶対に存続し続ける」→「ロマン」と「飯の種」の両立

###### ○ 兼業出版で「飯の種」確保

後発出版社が、流通出版のみで経営維持は超困難と認識せよ。

兼業の例……自費出版を併用、印刷と兼業、書店と兼業、喫茶店と兼業、建築事務所と兼業、その他。

→せせらぎ出版は「自費出版(印刷売上)・共同出版(著者買取)」が80%  
徹底した内製化(組版・DTPは80%社内)で外注費削減

##### ③ 流通ルートの確保

○「トーハン」「日販」は、新参出版社に狭き門。

○新参出版社にハードルの低い流通ルートから出発する。

トーハン・日販の口座がない場合には必要。

例 JRC、地方小出版流通センター、鍛谷書店、星雲社、トランスビュー、ツバメ出版流通、弘正堂図書販売、子どもの文化普及協会、etc.

○「新刊委託」をどう考えるか

○アマゾンと上手につきあう

- 取次を通さない「直接取引」をどうするか

#### ④ 倉庫と在庫管理

- 自社倉庫か、委託倉庫か
- 在庫管理ソフトはどうか
  - ☆売上傳票と連動……「販売王」など
  - ☆売上傳票から手動で在庫移動を入力……「エクセル」など

#### ⑤ 印税管理

#### ⑤ 時代の流れを読む。インターネットを徹底的に活用せよ

- ホームページから出版相談が来るように工夫せよ
- SEO対策……他社にない魅力的なホームページを

## せせらぎ出版と、「Y方式」

#### ① 最近30年の印刷技術の目まぐるしい変遷

- 活版印刷 → オフセット印刷
- 活字組版 → 写植組版
- 写植組版 → パソコンソフトを使ったDTP組版
- ジンク版刷版 → 刷版不要のCTP印刷
- 軽オフセットにもCTP印刷導入
- オンデマンド印刷による少部数出版が実現
- POD（プリント・オンデマンド）による、本の受注生産

#### ② 「Y方式」の開発（その活用により、編集・組版作業を大幅短縮、正確化）

Y方式-Part 1 =ワードをインデザインに直接読み込む。

ルビ、脚注、傍点、傍線、太字、段落1字下げ、などの不具合を自動調整。

Y方式-Part 2 =インデザイン上で「表記の統一」「約物調整」などを一括処理。

Y方式-Part 3 =ワード上で、「Y方式-Part 2」と同様の処理ができる。

Y方式-Part 4 =テキストエディター（J-editなど）で、「Y方式-Part 2」と同様の処理ができる。

## 出版事業を継続することの大切さ

### ① 著者と出版物に対する「社会的責任」を果たす

- 「出版物の寿命」は、経営者の寿命より長い。
- ある著者からの言葉でハッとする。

### ② せせらぎ出版の事業継続

- 2020年ごろ、山崎と岩本氏で相談開始。出版理念など大筋合意。
- 2021年8月、岩本氏の（株）アイエス・エヌを、（有）せせらぎ出版の事務所に移転、事務所をシェア。
- 2022年10月1日、「（有）せせらぎ出版」を「（有）共同編集社」に社名変更。同時に所在地を山崎の自宅（枚方市）に変更。
- 同時に「（株）せせらぎ出版」を設立し、出版事業を譲渡（代表取締役・岩本恵三氏）。